

文化発信戦略に関する懇談会 中間まとめ概要

文化の戦略的発信の重要性

- 我が国の独創的また伝統的な文化芸術を広く世界に発信し、我が国に対する理解を深めることが、世界における日本の地位の確立につながる。
- このため文化庁は、関係省庁・機関の協力のもと、日本文化を戦略的に海外発信していくための取組を進める。

すみやかに着手すべき文化発信のための取組

- 下記〈参考〉に示すⅠ～Ⅲの13項目の取組を例示するとともに、その中から特に6つについてすみやかに取り組む。

- ・ 日本への関心の高い国に対して、その関心分野や鑑賞者層に対応した発信ができるよう企画のメニュー化を図ることにより、戦略的・効果的な文化発信を推進する。
- ・ メディア芸術について、その情報を総合的に収集・保存・提供する拠点整備を検討する。
- ・ 日本人自身が日本文化への理解を深め、文化発信できるよう、ホームページを通じた日本文化に関する情報の提供を図る。
- ・ 「文化芸術創造都市」をはじめとする、地域からの文化芸術の創造と発信のための取組を推進する。
- ・ 日本の魅力である伝統的なまちなみや、文化財とその周辺環境を守るための取組を推進する。
- ・ 文化発信に貢献した外国人などの顕彰制度を創設する。

- 今後、上記6つの取組等につき、具体的議論を深める。

〈参考〉中間まとめに掲載されている文化発信のための取組一覧

Ⅰ. 海外に対する文化発信の重点的な取組の推進

- ・ 発信の対象及び内容の重点化と発信戦略
- ・ 海外における発信拠点を活用した文化発信
- ・ 日本への関心を高めるための重点的な文化発信
- ・ 日本文化の発信に貢献した外国人の顕彰

Ⅱ. 国内における日本文化紹介の充実・強化

- ・ 多言語による日本文化紹介の充実
- ・ 国際フェスティバルや文化芸術に関する国際会議の開催の促進
- ・ 留学生支援の充実
- ・ 日本人自身の日本文化理解の促進

Ⅲ. 日本文化を海外発信するための国内体制の整備

- ・ 日本文化の情報拠点の充実
- ・ 日本語教育の支援
- ・ 文化芸術創造都市の取組の促進
- ・ 伝統的なまちなみの保存をはじめとする文化財の保護の推進
- ・ 関係省庁の連携と官民の相互協力